

報道関係各位

2023年10月6日  
株式会社トーホー

## 第1回フェアトレード・ジャパンアワード セールス(コーヒー)部門 シルバー賞を受賞 ～フェアトレードコーヒーの普及に貢献～

株式会社トーホー（本社：神戸市東灘区、代表取締役社長：古賀裕之）は、特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン（以下、フェアトレード ジャパン）が10月3日に開催した「第1回フェアトレード・ジャパン アワード(Fairtrade Japan Award 2023)」(以下、同アワード)において、「セールス(コーヒー)部門 シルバー賞」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

同アワードは、日本国内でのフェアトレードの普及推進等を目的として1993年に設立したフェアトレード ジャパンが30周年を迎えることを記念し、フェアトレードの推進において優れた功績のあった日本企業・団体に対してその功績を表彰するものとして開催され、今年が第1回目となります。

当社グループは外食産業への業務用食品卸をコア事業とする一方、70年以上にわたり、カフェ・レストラン・ホテルといったプロのお客様向けに「toho coffee」のブランドでコーヒーの焙煎を続ける「コーヒーメーカー」です。2003年からは社会課題解決の一助として、フェアトレードコーヒーの焙煎・販売にも注力しており、業務用コーヒーとしては国内トップクラスの販売量となります。今回は、こうした取り組みを評価いただき、フェアトレードコーヒーの販売部門である「セールス(コーヒー)部門」において、シルバー賞を授与いたしました。



FSC認証の木材を使用した記念品の盾

当社グループでは「食を通して社会に貢献する」の経営理念のもと、今後もフェアトレードコーヒーの取り扱いを含めたサステナビリティ経営を進め、持続可能な社会の実現と事業の安定的な成長を目指してまいります。

### ●当社におけるコーヒーの取り組みについて

1951年、戦後のコーヒー輸入解禁とともに、「toho coffee」のブランドとして、自社焙煎と販売を開始。以来、カフェ・レストラン・ホテルなど外食産業を営むプロのお客様のこだわりに応える最高の味と香りを追求しています。2022年度のフェアトレードコーヒーの販売量は44トンとなり、同製品の輸送は環境負荷の少ない鉄道輸送を主に利用し、モーダルシフトの推進によるCO<sub>2</sub>排出量の抑制にも努めております。

### 【本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社トーホー コーポレート・コミュニケーション部 広報・IRグループ

後藤・松野・矢野 TEL : 078-845-2523 FAX: 078-857-1745